

WiDrawer

Wi-Fi USBリーダー (USB給電モデル)
REX-WIFIUSB1シリーズ

セットアップガイド

2013年12月 第4.0版

この度は弊社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本紙は、本製品を正しく安全にお使いいただくための取り扱い方法、使用上の注意等について説明するものです。ご使用前に必ず本紙をよくお読みください。また、お読みになった後も本紙は大切に保管してください。



本紙は導入までの手順を説明しています。詳細な使い方は、下記弊社ホームページの「ユーザーズマニュアル」に掲載していますので、必ずご確認ください。

http://www.ratocsystems.com/products/subpage/wifi/wifiusb1_download.html

1 ご使用の前に

本紙の表現について

本文ではiPhoneやAndroidスマートフォン、タブレットなどを「携帯端末」と記載しています。また、記載している内容は本書制作時点のものです。アプリのバージョンアップ等により名称、画面など変更されている場合があります。

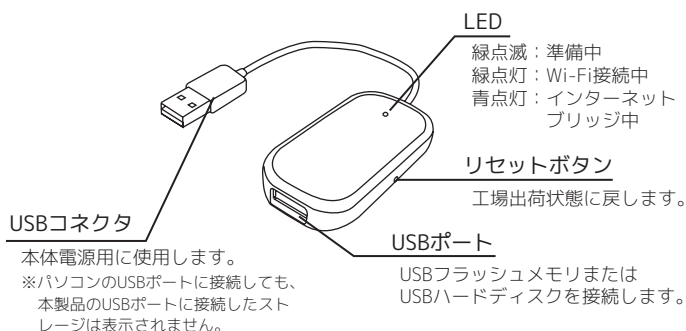
内容物の確認

内容物に不足がある場合は、お手数ですが弊社サポートセンターまでご連絡ください。

- 本体 ●USB-microSD変換アダプター (microSDXC・64GBまで動作確認済)
- セットアップガイド (本紙) ●保証書

各部の名称

※本体に電源ボタンはありません。USBコネクタを電源供給デバイスに接続すると電源が入ります。



2 本体の準備

1 USBストレージを接続する

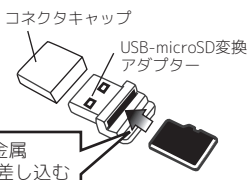
本体のUSBポートにUSBストレージを接続します。

USBフラッシュメモリまたは、USBハードディスク



microSDカードを接続する場合

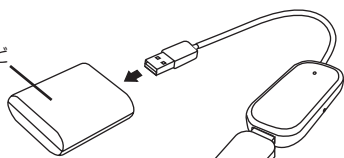
添付のUSB-microSD変換アダプターにmicroSDカードを下図のように挿入し、コネクタキャップを外してから、本体に接続してください。



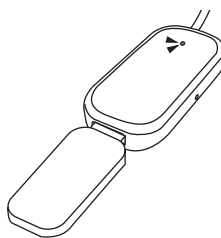
2 電源を入れる

- ① 本体のUSBコネクタを、電源供給デバイス (モバイルバッテリー、USB-ACアダプター、パソコンなど) に接続します。

モバイルバッテリー、USB-ACアダプターなど



- ② LEDが緑に点滅し、点灯になると準備完了です。



電源を切る場合

電源供給デバイスから本体のUSBコネクタを外します。
データ転送中は取り外さないでください。データ破損の原因になります。

3 携帯端末の準備

1 専用アプリ「WiDrawer」をインストールする

※3G/LTE回線を利用したダウンロードには別途/パケット通信料が必要です。



- ① 下記どちらかの方法でダウンロードページを検索します。

- App StoreまたはGoogle Play、Amazonアプリストアで「WiDrawer」を検索します。

- 下記QRコードからアクセスします。

[App Store]



[Google Play]



[Amazon アプリストア]

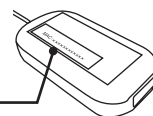


- ② アプリをインストールします。
インストールが完了した後、アプリは起動せず ②へ進んでください。

2 携帯端末のWi-Fiを設定する

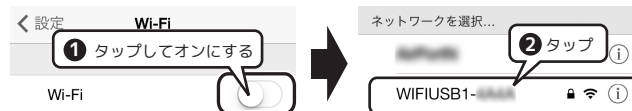
- ① 携帯端末のWi-Fi設定をオンにし、本製品を選択します。

MACアドレスは本体の裏面に記載しています。



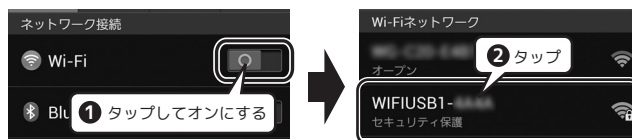
<iOSの場合> ※設定方法はiOS7の場合です。その他のiOSでは設定方法が異なる場合があります。

【設定】→【Wi-Fi】→「Wi-Fi」をオン(①)→「ネットワークを選択...」の一覧から「WIFIUSB1-xxxx (MACアドレスの下4桁)」を選択(②)します。



<Androidの場合> ※設定方法はGALAXY S4の場合です。その他の携帯端末では設定方法が異なります。

【設定】→【Wi-Fi】→「Wi-Fi」をオン(①)→「Wi-Fiネットワーク」の一覧から「WIFIUSB1-xxxx (MACアドレスの下4桁)」を選択(②)します。

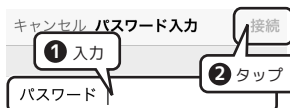


<Kindleの場合> ※画面は上記<Androidの場合>をご参照ください。

画面の最上部から下にスワイプ→【ワイヤレス】→「Wi-Fi」をオン→Wi-Fiネットワークの一覧から「WIFIUSB1-xxxx (MACアドレスの下4桁)」を選択します。

- ② パスワードの入力画面が表示されますので、パスワード (初期設定：11111111[1を8回]) を入力(①)し、【接続】をタップ(②)します。

<iOSの場合>



<Androidの場合>



4 本製品にログインする

① 「WiDrawer」をタップしてアプリを起動します。



② ログインパスワードの入力画面が表示されます。出荷時はパスワードが設定されていません。何も入力せず、【OK】をタップします。
※ログインパスワードの変更については、弊社ホームページの「ユーザーズマニュアル」をご参照ください。



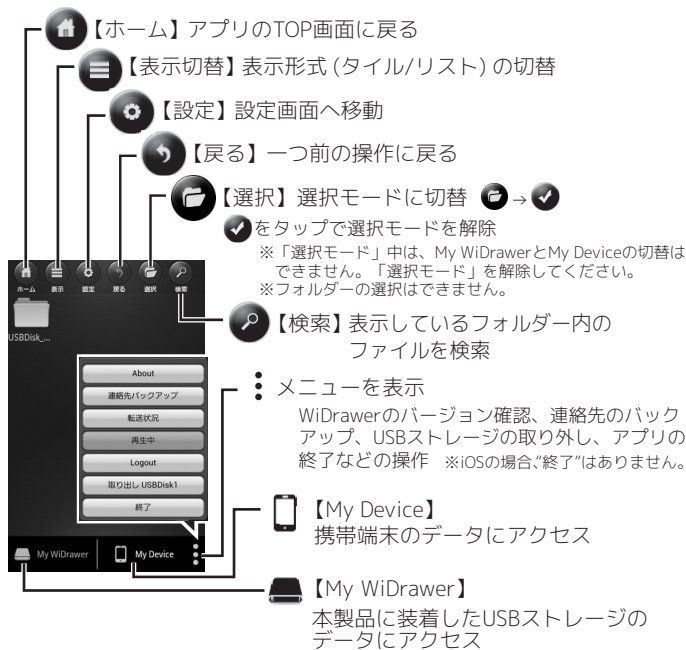
③ 【My WiDrawer】が、青字の状態になれば、本製品にアクセスできています。



以上で本製品へのログインは完了です。このまま使用できます。

セキュリティ保護のため、必ずセキュリティを設定してください。
変更方法は本紙裏面「7.セキュリティを設定する」をご参照ください。

5 WiDrawerの画面の説明



6 本製品を使う

本製品の使い方の一例を紹介します。詳細な使い方やその他の使い方は弊社ホームページの「ユーザーズマニュアル」をご参照ください。

USBストレージ内の写真や動画を表示/再生する

※ここでは例として写真を表示します。

- ① WiDrawerの画面下部の【My WiDrawer】をタップします。
- ② 表示したい写真が入ったフォルダーをタップします。
- ③ ファイルが一覧表示されますので、表示したい写真をタップします。

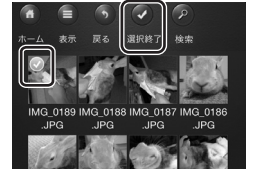


携帯端末のファイルをUSBストレージにコピーする

携帯端末から写真や動画、ドキュメントなどのファイルをUSBストレージに保存できます。

※iOSの場合、iOSの制限により本製品にアップロード可能な画像・動画データは、カメラロールに保存されているデータのみです。

- ① WiDrawerの画面下部の【My Device】をタップします。
- ② 保存したいファイルが入ったフォルダーをタップします。
- ③ 画面上部の☑(選択)をタップして(選択モード)に変更します。ファイルを選択するとファイルに☑が表示されます。
- ④ ファイル選択後、☑(アップロード)をタップします。
- ⑤ 保存先を選択し、【確定】をタップします。



USBストレージのファイルを携帯端末にコピーする

USBストレージから写真や動画、ドキュメントなどのファイルを携帯端末に保存できます。

- ① WiDrawerの画面下部の【My WiDrawer】をタップします。
- ② 保存したいファイルが入ったフォルダーをタップします。
- ③ 画面上部の☑(選択)をタップして☑(選択モード)に変更します。ファイルを選択するとファイルに☑が表示されます。
- ④ ファイル選択後、☑(ダウンロード)をタップします。
- ⑤ 保存先を選択し、【確定】をタップします。



☑ カメラロールへの保存方法(写真のみ対応)

保存したい写真を表示し、画面の右上にある☑をタップします。
メニューから【保存】を選択します。



携帯端末の連絡先をバックアップ/復元する

携帯端末の連絡先(電話番号やメールアドレスなど)を、USBストレージに保存できます。また、保存したUSBストレージから連絡先を携帯端末に復元もできます。

- ① WiDrawerの画面右下の☰をタップし、メニューを表示します。
- ② メニューから【連絡先バックアップ】をタップします。



●USBストレージにバックアップする場合(図1)
バックアップの画面で、【OK】をタップします。

●連絡先を復元する場合(図2)
【復元】タブをタップ(1)し、画面を切り替えます。
【OK】をタップ(2)します。

(図1: バックアップの画面)



(図2: 復元の画面)



裏面へつづく

7 セキュリティを設定する

Wi-Fi接続するために必要なパスワードや、セキュリティモードを設定します。

※画面はAndroidの場合です。iOSの場合は画面が異なります。

1 アプリを設定する

アプリのTOP画面上部にある  (設定) をタップします。

2 【セキュリティ】をタップ(1)し、セキュリティモードとパスワードを設定(2 3)した後、【保存】をタップ(4)します



セキュリティモード	説明	セキュリティ強度
WPA-PSK	暗号化と認証の組み合わせによる方式。PSKの暗号化方式を使用。	○
WPA2-PSK	AES暗号に対応し、WPAより堅ろうな方式。PSKの暗号化方式を使用。	◎
Mixed	使用している携帯端末に合わせてWPAか(初期設定/推奨) WPA2のどちらかを自動で選択。	○/◎

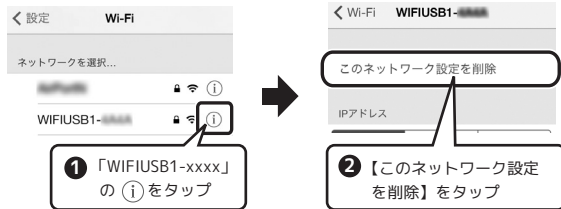
3 【戻る】をタップすると、「設定内容の確認」画面に切り替えますので、【OK】をタップし、アプリを終了します。



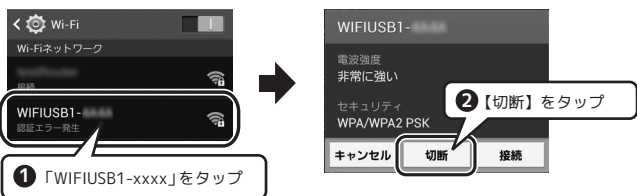
4 携帯端末の設定を更新する

本紙 3-②の手順を参照して携帯端末のWi-Fi設定画面を開き、ネットワークの設定を削除(切断)します。

<iOSの場合> ※画面はiOS7の場合です。その他のOSでは画面が異なります。



<Androidの場合> ※設定方法はGALAXY S4の場合です。その他の携帯端末では設定方法や画面が異なります。



5 再度、Wi-Fi設定画面で「WIFIUSB1-xxxx (MACアドレスの下4ケタ)」を選択します。新しいパスワードを入力した後、【接続】をタップします。

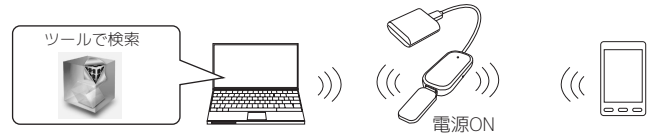
以上でセキュリティの設定は完了です。

8 パソコンで使用する

WiDrawerシリーズ 検索ツール「FindWiDrawer」を使用して、Wi-Fi対応パソコンから本製品に接続することもできます。

詳しい使い方は、弊社ホームページの「ユーザーズマニュアル」をご参照ください。

※「FindWiDrawer」は下記アドレスでダウンロードしてください。
http://www.ratocsystems.com/products/subpage/wifi/wifiusb1_download.html



9 困ったときは

Q 携帯端末のWi-Fi設定時、本製品に接続できない

- A**
- ・パスワードを変更した場合は、Wi-Fi設定を削除または切断し、新しいパスワードで再接続してください。
 - ・パスワードを変更していない場合は、本製品のリセットボタンを3秒以上押して工場出荷状態に戻してください。リセットボタンを押すと、LEDが点滅しますので、再度点灯状態になったことを確認後、Wi-Fi設定してください。

10 使用中のUSBストレージを取り外す

※本製品の電源がOFFの状態では、以下の操作は不要です。

注意

- アプリで取り出し操作をしないで、USBストレージを取り外すとデータ破損の原因になります。
- データ転送中にUSBストレージの取り出し操作をしないでください。データ破損の原因になります。

①【:] をタップすると右図のメニューが表示されます。



②【取り出し USBDisk1】をタップします。

③ USBストレージのフォルダー (USBDisk_Volume1) アイコンが消えていることを確認します。

④ USBストレージを本製品から取り外します。

※microSDカードを本製品から取り外す場合は、変換アダプターごと引き抜いてください。



ご使用前にオンラインマニュアルを必ずお読みください

本紙は導入までの手順を説明しています。詳しい使い方(連絡先のバックアップ方法やインターネットブリッジの設定方法、パソコンでの使い方など)や使用上の注意は、下記弊社ホームページの「ユーザーズマニュアル」に掲載していますので、必ずご確認ください。



http://www.ratocsystems.com/products/subpage/wifi/wifiusb1_download.html

また、製品改良のため、本製品本体のファームウェアをバージョンアップすることがあります。ファームウェアのアップデート情報については、弊社ホームページをご参照ください。

11 お問い合わせ

ご提供いただいたお客様の個人情報は、サポート目的のみに使用し、他の目的には使用しません。弊社の個人情報取り扱いに関する詳細は、弊社ホームページをご覧ください。
<http://www.ratocsystems.com/info/privacy.html>

本製品に関するお問い合わせ

本製品に関するご質問がございましたら、下記までお問い合わせください。お問い合わせの際は、ご使用の携帯端末、USBストレージなどの環境や症状をできる限り具体的にお知らせください。ご質問に対する回答は、下記の営業時間内となります。ご質問の内容によりましては、弊社でのテスト・チェック等の関係上、回答までに時間を要する場合がございますので、あらかじめご了承ください。

ラトックシステム株式会社 サポートセンター	本製品専用ダイヤル 0800-919-6766 FAX 06-6633-3553 (FAXは24時間受付)
最新情報はホームページをご参照ください。ご質問も入力できます。 http://www.ratocsystems.com/	

〒556-0012 大阪市浪速区敷津東1-6-14 朝日なんばビル
営業時間 月曜～金曜 10時～13時、14時～17時 土曜・日曜・祝日・弊社指定休日除く

修理について <http://www.ratocsystems.com/services/repair/contents.html>

万一故障した場合は、本製品に添付の保証書記載内容に基づいて修理いたします。故障と思われる症状が発生した場合は、まず本紙を参照し、接続や設定が正しくおこなわれているかどうかご確認ください。現象が改善されない場合は、弊社ホームページの上記アドレス(修理について)を参照し、弊社修理センター宛に製品をお送りください。なお、修理は部品修理ではなく、交換対応となることをご了承ください。修理に関してご不明な点がございましたら、弊社サポートセンターまでご相談ください。

12 一般仕様

名 称	Wi-Fi USBリーダー (USB給電モデル)	
型番 (カラー)	REX-WIFIUSB1 (ホワイト)	REX-WIFIUSB1-BK (ブラック)
インターフェイス	USB2.0 (USBストレージ接続用)	
使用時間	約13時間 ※5400mAhのバッテリー使用時、写真のスライドショーをループ再生して計測。 ※使用方法・環境により短くなる場合があります。	
対応USBストレージ	・USBフラッシュメモリ ・MicroSDカード (添付USB-microSD変換アダプター使用時) ・USB/ハードディスク (2TBまで) ※バスパワー駆動のUSB HDDを接続する場合、本製品へ1.5A以上の電源供給が必要です。	
対応フォーマット	exFAT、FAT32、FAT16、NTFS	
Wi-Fi同時接続台数	最大5台	
Wi-Fi無線仕様	IEEE 802.11b/g/n (2.4GHz)	
電波範囲	最大50m (見通し) ※使用環境により異なります。	
セキュリティ	WPA、WPA2、WPA & WPA2暗号化方式	
電源電圧	【入力】DC+5V 【出力】DC+5V 1A MAX	
消費電流	Typ.270mA	
動作環境	温度：5～35℃、湿度：20～80% (ただし結露しないこと)	
外形寸法	約32mm (W) x58mm (L) x11mm (H) 突起部含まず	
重量/ケース材質	約20g (本体のみ) /ABS	
対応機種	・iOS4.0以降のiPhone、iPad、iPad mini、iPad Air、iPod touch ・Android 2.3以降のスマートフォン、タブレット ・Kindle Fireタブレット ・Windows PC (Windows 8.1/8/7/Vista/XP) ・Mac (Mac OS X 10.6以降) ※本製品のファームウェアのアップデート時にパソコンが必要です。	
対応ファイル形式	iOS	Android
※対応ファイルでも表示/再生できない場合があります。ファイル形式に対応したアプリでご利用ください。	オーディオ mp3、aac、m4a、wav、aiff	mp3
	ビデオ mp4、mov、m4v	mp4
	写真 jpg、tif、gif、bmp、png	jpg、png
	ドキュメント text、excel、word、power point、pdf、keynote、numbers、pages	text、excel、word、power point、pdf
保証期間	1年	

※本製品にUSBストレージは添付していません。

※飛行機の離着陸時は本製品の電源をオフにしてください。飛行中の使用に関しては航空会社へお問い合わせください。

- 本紙の内容に関しましては、将来予告なしに変更することがあります。
- 本紙の内容につきましては完全を期して作成しておりますが、万一ご不審な点や誤りなどお気づきの点がございましたらご連絡くださいますようお願いいたします。
- 本製品は日本国内仕様となっており、海外での保守、およびサポートはおこなっておりません。
- 製品改良のため、予告なく外観または仕様の一部を変更することがあります。
- 本製品の保証や修理に関しては、添付の保証書に記載されております。必ず内容をご確認の上、大切に保管してください。
- 本製品の運用を理由とする損失、逸失利益等の請求につきましては、いかなる責任も負いかねますので、予めご了承ください。
- 本製品を廃棄するときは地方自治体の条例に従ってください。条例の内容については各地方自治体にお問い合わせください。
- WiDrawerはラトックシステム株式会社の登録商標です。
- iPhone、iPad、iPod touch、Apple、Mac、Mac OSは、Apple Inc.の米国およびその他の国における登録商標です。iPhoneの商標は、アイホン株式会社のライセンスにもとづき使用されています。
- App Storeは、Apple Inc.のサービスマークです。
- Android、Google PlayはGoogle Inc.の商標または登録商標です。
- Amazon、Kindle、およびKindle Fireは、Amazon.com, Inc.またはその関連会社の商標です。
- 本製品および本紙に記載されている会社名および製品名は、各社商標または登録商標です。ただし本文中にはRおよびTMマークは明記してありません。
- "REX"は株式会社リコーが商標権を所有していますが、弊社は使用許諾契約により本商標の使用を認められています。

安全にお使いいただくために

◆警告および注意表示◆

	警告	人が死亡するまたは重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
	注意	人が負傷を負う可能性が想定される内容および物的損害が想定される内容を示しています。

警告

- 製品の分解や改造等は、絶対におこなわないでください。
- 無理に曲げ、落とす、傷つける、上に重いものを載せることはおこなわないでください。
- 火の中に入れたり、加熱、高温での充電・使用・放置をしないでください。発熱や発火、破裂の原因となります。
- 製品が水・薬品・油等の液体によって濡れた場合、ショートによる火災や感電の恐れがあるため使用しないでください。

注意

- 本製品は電子機器ですので、静電気を与えないでください。
- ラジオやテレビ、オーディオ機器、モーターなどノイズを発生する機器の近くでは誤動作することがあります。必ず離してご使用ください。
- 本製品 (ソフトウェアを含む) は日本国内仕様です。日本国外で使用された場合の責任は負いかねます。
- 高温多湿の場所、温度差の激しい場所、チリやほこりの多い場所、振動や衝撃の加わる場所、スピーカー等の磁気を帯びたものの近くでの保管は避けてください。
- 本製品は、医療機器、原子力機器、航空宇宙機器、輸送機器など人命に関わる設備や機器、および高度な信頼性を必要とする設備、機器での使用は意図されておりません。これらの設備、機器制御システムに本製品を使用し、本製品の故障により人身事故、火災事故などが発生した場合、いかなる責任も負いかねます。

電波に関する注意

本製品は2.4GHz帯域の電波を利用しており、この周波数帯域は電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局 (免許を要する無線局) 及び特定小電力無線局 (免許を要しない無線局) 並びにアマチュア無線局 (免許を要する無線局) が運用されています。

- 1.本製品を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局並びにアマチュア無線局が運用されていないことをご確認ください。
- 2.万一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに電波の発射を停止した上、下記連絡先にご連絡頂き、混信回避のための処置等 (例えば、パーティションの設置など) についてご相談ください。
- 3.その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、次の連絡先へお問い合わせください。

(連絡先) ラトックシステム サポートセンター
大阪：06-6633-0190 東京：03-5207-6410
<http://www.ratocsystems.com/mail/support.html>

2.4DS/OF5

< 現品表示内容の意味 >

- 2.4 … 2.4GHz帯を使用する無線設備を表す。
- DS/OF … 変調方式がDS-SS方式またはOFDM方式であることを表す。
- 5 … 想定される干渉距離が50m以内であることを表す。
- … 全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避可能であることを意味する。

セキュリティに関する注意

無線LANでは、LAN ケーブルを使用する代わりに、電波を利用してパソコンなどと無線LANアクセスポイント間で情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば自由にLAN 接続が可能であるという利点があります。その反面、電波はある範囲内であれば障害物 (壁など) を越えてすべての場所に届くため、セキュリティに関する設定を行っていない場合、以下のような問題が発生する可能性があります。

- 通信内容を盗み見られる
悪意ある第三者が、電波を故意に傍受し、ID やパスワードまたはクレジットカード番号などの個人情報、メールの内容などの通信内容を盗み見られる可能性があります。
- 不正に侵入される
悪意ある第三者が、無断で個人や会社内のネットワークへアクセスし、個人情報や機密情報を取り出す (情報漏) 、特定の人物になりすまして通信し、不正な情報を流したり、傍受した通信内容を書き換えて発信する (改ざん) 、コンピュータウイルスなどを流しデータやシステムを破壊する (破壊) などの行為をされてしまう可能性があります。

本来、無線LAN製品は、セキュリティに関する仕組みを持っていますので、その設定を行って製品を使用することで、上記問題が発生する可能性は少なくなります。したがって、お客様がセキュリティ問題発生の可能性を少なくするためには本製品をご使用になる前に、必ず無線LAN製品のセキュリティに関するすべての設定をマニュアルにしたがっておこなってください。なお、無線LANの仕様上、特殊な方法によりセキュリティ設定が破られることもありえますので、ご理解の上、ご使用ください。セキュリティの設定などについて、ご不明な点があれば、本紙に記載のお問い合わせ先へご連絡ください。

当社では、お客様がセキュリティの設定を行わないで使用した場合の問題を十分理解した上で、お客様自身の判断と責任においてセキュリティに関する設定を行い、製品を使用することをお奨めします。セキュリティ対策を行わず、あるいは、無線LANの仕様上やむをえない事情によりセキュリティの問題が発生してしまった場合、当社はこれによって生じた損害に対する責任はいささか負いかねますのであらかじめご了承ください。

社団法人 電子情報技術産業協会 (JEITA)
「無線LANのセキュリティに関するガイドライン」より